

第 1 回総合教育会議で出された意見に係る事項について

スクールカウンセラー制度の充実について

	26 年度配置	27 年度配置	28 年度予定
中学校	週 1 回	週 1 回	週 1 回
3 小学校（木津第二中学校区）	（中学に拠点校配置）	月 1 回	月 1 回
梅美台小学校	月 3 回	月 3 回	月 3 回
州見台小学校	月 1 回	月 1 回	月 1 回
8 小学校（木津・泉川・山城中学校区）	（中学に拠点校配置）	5 週に 1 回	月 1 回
市カウンセリングルーム	週 1 回	週 1 回	週 2 回

保護者への周知は、「スクールカウンセラー便り」や「学校便り」等を利用して行っている。

地域で支える体制の充実について（放課後子ども教室・学校支援地域本部）

○放課後子ども教室

放課後子ども教室は、現在市内の 13 小学校区のうち、4 つの小学校区で開設されている。

【平成 19 年開設】相楽台小学校 高の原小学校 南加茂台公民館

【平成 24 年開設】棚倉小学校

【今後の計画】平成 31 年度末までに、3 小学校区での開設をめざし、最終的には全校に開設することを目標とする。

家庭・地域・学校が連携し、地域の大人の見守りの中、自由に遊べ、学べる場所の提供がなされている。

○学校支援地域本部

学校支援地域本部については、各中学校区で、本部委員を中心に、地域コーディネーター（1～4 名）や学校支援ボランティア（10～43 名）と連携し、授業の補助、草刈り等の環境整備、通学路での見守り、図書室の補助等に携わっていただいている。

今後は、地域コーディネーターがより自立した活動となるよう支援しながら、事業を充実させていく必要がある。

補充学習事業の充実について

〔府事業〕

(1) 中1振り返り集中学習（平成24年度～）

中1を対象とした個別補充学習。基礎基本の定着に課題のある生徒対象。今年度は5中学で336時間実施予定。

(2) 中2学力アップ集中講座（平成25年度～）

中2を対象とした個別補充学習。基礎基本の定着に課題のある生徒対象。今年度は5中学で358時間実施予定。

(3) ジュニアわくわくスタディ（平成27年度～）

小5を対象とした個別補充学習。基礎基本の習得に課題のある児童対象。7校（木津小学校・相楽小学校・梅美台小学校・州見台小学校・加茂小学校・上狛小学校・棚倉小学校）で各校20時間実施予定。

〔市単独事業〕

(1) ステップアップ学習（平成24年度～）

中2・中3を対象とした個別補充学習。基礎基本の定着に課題のある生徒対象。各中学校で50～100時間を計画、実施予定。

(2) ホップアップ学習（平成26年度～）

小5・小6を対象に大規模校（梅美台小学校、州見台小学校、木津川台小学校）70時間、その他の学校は50時間の計画で開始。平成27年7月より、3・4年生でも実施できるよう拡充し、大規模校50時間、その他は30時間を追加。

個別指導をしていただき、大変ありがたいという保護者の声が報告されている。

文化財と学研都市機能を活用した体験学習について

文化財や学研都市機能を活用した体験学習（ふるさと学習）については、社会や総合的な学習の時間を活用し、ほとんどの小中学校で実施している。

28年度以降は、一層の充実を目指し、それぞれの学校で教育課程を見直しているところである。なお、学研都市施設については、見学可能な施設を整理し、各校に配付した。（別紙）

保護者支援対策について

特に、家庭での学習習慣の定着を目指して、「家庭学習の手引き」を各校で作成し、配布しているが、高校進学を念頭に、より専門的な視点からの、家庭での学習支援の在り方をテーマとした外部講師による講演会を開催する予定である。

また、平成27年度から中学校にスクールソーシャルワーカーを配置し、家庭支援を実施しているが、今後、配置の拡大について、府教委へ要請中である。